

(19) 日本国特許庁 ( J P )

## (12) 公表特許公報 ( A )

(11) 特許出願公表番号  
特表2003-506466  
( P2003-506466A )

(43) 公表日 平成15年2月18日 (2003.2.18)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード (参考)
A 0 1 N 43/40	1 0 1	A 0 1 N 43/40	1 0 1 C 4 C 0 5 0 1 0 1 D 4 C 0 5 5 1 0 1 F 4 C 0 6 3 4 H 0 1 1
25/02		25/02	
25/04		25/04	
審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 55 頁) 最終頁に続く			

(21) 出願番号 特願2001-516329 (P2001-516329)  
 (86) (22) 出願日 平成12年8月11日 (2000.8.11)  
 (85) 翻訳文提出日 平成14年2月15日 (2002.2.15)  
 (86) 国際出願番号 P C T / E P 0 0 / 0 8 2 6 9  
 (87) 国際公開番号 W O 0 1 / 0 1 1 9 6 6  
 (87) 国際公開日 平成13年2月22日 (2001.2.22)  
 (31) 優先権主張番号 9 9 1 9 5 8 8 . 5  
 (32) 優先日 平成11年8月18日 (1999.8.18)  
 (33) 優先権主張国 イギリス ( G B )

(71) 出願人 アベンティス クロップサイエンス ゲゼル  
 シャフト ミット ベシュレンクテル  
 ハフツング  
 ドイツ連邦共和国デー-65929 フランクフ  
 ルト アム マイン、ブリュニングシュト  
 ラーセ50  
 (72) 発明者 クツク, トレイシー  
 イギリス国、セント・オーバンズ・エイ・  
 エル・2・3・エス・エヌ、ブリケット・  
 ウッド、ラーチ・アベニユー・7  
 (74) 代理人 弁理士 川口 義雄 (外4名)

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 殺真菌剤

## (57) 【要約】

殺植物病原性真菌剤としての一般式 (I) 又は (I)

I) :

【化1】



(式中、各基及び置換基は明細書に定義する通りである) の化合物又はその塩の使用、これらを含む病虫  
 害防除組成物、及びこれらを施用することを特徴とする  
 病虫害防除方法。